

◆ 平成 27 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO法人 野外調査研究所  
 代表者：理事長 吉川國男  
 URL :

1. 活動が必要とされた状況

秩父郡長瀬町で新種とみられるサクラが発見されたので、その発生原因、分類学上の位置・特徴、増殖の可能性などを、緊急に調査研究が必要となった。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

主な活動項目	27年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	従事人数	
発生原因の調査・研究	-----									2人	
花の開花・落葉の調査					-----						8人
種子の計量・観察・調査						-----					1人
花・葉の標本作製・納入			-----			-----				2人	
樹幹・枝張りの計測				-----	-----	-----				3人	
周辺の地形・植生調査	-----									4人	
保護増殖の研究・実施	-----									4人	
調査報告書の作成・配布	-----									12人	
	原稿執筆-----編集・印刷 配布-----										

3. 活動の成果

- (1)周辺地域の植生・環境調査などを含め、対象樹木及び花・葉の総合的な調査が実施できたこと、
- (2)対象樹の植物分類学上の位置づけについては、カンヒガンザクラとヤマザクラの種間雑種であると、ほぼ解明でき、*Cerasus*×*Kanzakura* ‘Iwatazakura’ と命名できたこと。
- (3)イワタザクラの保護増殖について、明るい見通しができたこと。



4. 今後に残された課題

調査研究の成果については、植物学会などでも発表を行ない、広く知見を共有していただく必要を感じる。また、分類学上の位置づけ、増殖普及についても、なお継続的な調査研究が必要であろう。

